

「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター



おまかせください！！

2015. 第 83 号



いつもお読みいただきありがとうございます。三商事(さんしょうじ)の上神谷(かみかべや)です。

■先月号の話題の続き・・・

ついに家からお餅がなくなりました・・・。
ほとんどぼくが食べちゃいました・・・。
けれど、毎日でもなく、一日にかなりの量
食べているわけではないのでご安心を・・・。

振り返ってみれば「あんなにあったのに・・・」という感じです。お餅は本当に好きですね・・・。

■皆様は大丈夫でしょうか・・・？

まだまだ寒い日は続きますが、皆様いか
がお過ごしでしょうか？そろそろ時期的に
「持っていらっしゃる方」は、症状が出て
きますよね・・・花粉症。

花粉症のお客様のお住まいを外壁塗装させていただくと、「窓を開けられないのが、かえて良かった」と言われることもあります。

こちらとしてはビニールで窓を覆ってしまっ
て、締め切りにさせていただくので、すみ
ません・・・という気持ちなのですが、か
えてそれが良かったと言われると、何だか
ホッとします。

洗濯物も、外壁塗装の最中は、なかなか
外へ干せないわけですが、花粉症の客様
ですと「大丈夫、大丈夫！どうせ花粉症で
外には干したくないから・・・」という
ことで、この場合もホッとしますね。でも、
こちらへのお気づきもあるのかもしれない
です。このように言っていてありがとうございます
・・・。

■我が家は・・・

子供たちとぼくは花粉症ではなのですが、
妻が花粉症です。

毎年ゴールデンウィーク頃までくしゃみ
など大変です。下の子(もうじき3才)は
外で遊ぶのが大好きなので、公園などに
連れて行かないわけにはいかないらしく、
本当は花粉だから行きたくないんだけど・・・
と言いながらも、頑張っ
て遊んでくれてい

ます。感謝ですね・・・。

当店の若い職人、金子くんも花粉症ですが、もう2月ごろから薬を処方してもらい、なかなかおさまっているそうです。はたで見ているとそんなに症状もなく「大丈夫なの？」聞いてしまうくらいです。薬が効いているみたいですね。

そういうぼくも花粉症になるかもしれませんが、誰でも突然なりうるということですからね。

花粉症って簡単にいうと「花粉を体内に溜め込む量が一定量を超えた時に発症する」ということらしいです。ぼくは、まだその量に達していないのでしょうか？

こちらをお読みになっている読者の花粉症の皆さま、どうぞこの時期はお大事になさってくださいね。



お世話になっております。
長坂利昭です。
今号もお読み頂きありがとうございます。

■やっぱり「健康第一」・・・

最近、ニュースレターの記事の書き出し

が決まってしまう私ですが、今号もまた「我が家の病気報告」です。

「今度は何?」「病気しすぎ!」と自分でも思うわけですが・・・。

ちょうど先月の今ごろ・・・『ウイルス性胃腸炎』にかかりました。私も含め、一家四人。更に惨状を見かねて、急遽我が家に手助けに来た私の母親までうつり計五人。

まず、長女の具合が悪くなったのですが、良くなりかけたところで、妻と次女がほぼ同時に発症。そして、その二人が良くなり始めたら私と母親が発症。この間、僅かに一週間。恐るべきウイルスの感染力・・・。

具合の悪さを綴っても、気持ちの良い物ではないので、割愛いたしますが、改めて思いました・・・

《健康第一!》

皆様も体調管理、十分にお気を付けくださいませ。

■突然、サッカーの話題になりますが・・・

先日、Jリーグの2015年シーズンが開幕しました。今季は2ステージ制となり、より一層、一試合の勝敗が持つ重み、面白さを感じるシーズンとなりそうです。

府中市をホームタウンの一部としているFC東京。今季は、磐田から日本代表経験を持つFW前田選手を獲得するなど、補強は万全。タイトル争いの出来そうな戦力が整ったように思えます。

アウェイでの開幕戦となった、昨季三冠達成のガンバ大阪戦も、若き日本のエース

となりつつある武藤選手の活躍で、執念の引き分け。

FC東京のサポーターにとっては、ますます気合の入る一年となりそうですね。

■期待しています・・・

私は、道産子妻の影響で、まずはコンサドーレ札幌サポーターなわけですが・・・今季、そのコンサドーレ札幌の下部組織で育ち、トップチームでも力を発揮してきた奈良選手がFC東京に移籍してきました。

J2の札幌でレギュークラスの彼も、J1でタレント揃いのFC東京に来れば、ベンチ入り出来るかどうかのレベル。

ただ、今年22歳。まだまだ伸びしろのある選手です。J1のチームで色々な経験をして、将来、日本代表に欠かせない選手になってもらいたい・・・と願っています。

彼は、今年始まるリオ五輪の予選に臨む代表メンバーにも選ばれています。地上波でのテレビ中継もきっとあるでしょうから、皆様も是非応援して頂ければと思います。ちなみに・・・札幌からも荒野選手が選ばれておりますので、こちらも是非お見知りおきを！

更に余談ですが・・・このリオ五輪予選。日本代表は、3月29日にベトナム代表と対戦するわけですが、そのベトナム代表を率いるは、日本人の三浦俊也監督。

Jリーグでも複数のチームの監督を歴任した経験を持ち、2007年、札幌がJ2優勝をした時の監督がこの三浦氏でした。

ですから、個人的には、非常に楽しみな予選となりそうなのですが・・・ずいぶん

マニアックな話になってしまっていますね。ご興味のない方には・・・失礼致しました。

さて・・・話は変わりまして、ここからは塗装のお話です。

お客様との会話の中で、よくこういったご質問を受けることがあります。「外壁塗装って・・・どの時季（季節）にやるのが、一番良いの？」

というわけで、今回は外壁塗装と季節に関して書かせていただきたいと思います。

■メリット、デメリット・・・

では、「春」「夏」「秋」「冬」それぞれの気候をふまえて、メリットとデメリットについて考えてみましょう。まずはこれからの時季の「春」について。

寒さも和らぎ、過ごしやすい日が増えてくる季節ですね。工事をご依頼頂く皆様のみならず、作業をする側の私たちにとってもありがたい季節です。穏やかな日がある一方で、周期的に雨が降ったり、風の強い日もあったりするので考慮は必要です。

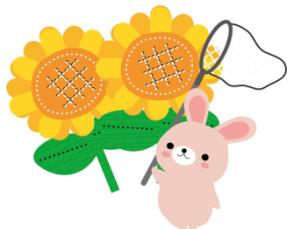
また工事中は建物の周囲にシートを敷き、足場が建ちますので、ご家庭でお花や野菜作りを楽しまれている場合は、避けた方がよい時季なのかもしれません。



続いては「夏」です。夏は一年のうちで最も気温が高く、日の入りも遅い時季である為、塗料の乾燥も早く、作業時間も長く

取れるので、お天気さえ続けば効率よく、工事が終了する事が多い季節です。

しかし、昨今のような異常なまでの高温となりますと、休憩を多めに取りながらの作業となってしまいます。また、養生（窓等をビニールで覆う作業）をする都合上、冷房は使える様にはいたしますが、逆に冷房が苦手な方は窓などが締め切りになることもあるので、この時季を避ける方もいらっしゃると思います。



「秋」は暑さも納まり、春同様、過ごしやすく、作業のしやすい気候となります。また、年末年始の事を考え始める時季でもあり、「新年を綺麗な住まいで」と思われる方々も増え、工事を希望される方が増える時季でもあります。

ただし秋も秋で、台風や秋雨など、他の季節と同様、悪天候に悩まされる可能性もあります。



そして最後に「冬」。敬遠されがちな季節ですが、東京辺りは冬晴れでお天気の日が比較的続きやすく、空気も乾燥しています。晴れてさえいれば、塗料にとっては、実は良い季節でもあるのです。まあ、日の短さと、ひとたび雪となれば厄介な季節であることは、間違いないのですが・・・。

お住まいの方にとっては、窓を閉めっぱ

なしにしても、あまり気にならない時季というのも良いかもしれません。

一方で、冬場は夜露等の影響で、屋根や鉄部が濡れ、塗装可能な時間が短くなってしまふことが多々あります。家全体を塗装する場合は、他の塗装出来る箇所で作業が出来るのですが、「屋根のみ」「鉄部のみ」といった工事ですと、時季をずらして工事をご依頼いただいた方が良くと思います。



■・・・で、結局???

このようにそれぞれの季節で一長一短があります。単純に「この時季が一番！」と言い切れるものではないのです。背景には、塗料の性能の進化もあるのですが、一年を通じて、いつでも塗装が出来るので、デメリットにさえ当たらなければ、どの時季も「良い時季」になるはずです。

お天気は、運次第のところがあります。季節の「天候」でお悩みになるよりは、その季節、ご家族の皆様どんな「予定」があるかをお考えいただき、工事に最適な時季をお探しいただければと思います。



発行者 上神谷裕治 (かみかべやゆうじ)

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://www.sanshouzi.com/>

ブログ <http://sansyouzi.blog73.fc2.com/>

